グループスーパービジョン（ＧＳＶ）事例報告書

**課題⑥**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 令和　７　年　　月　　日 | | | | | | | 受講番号：  受講者氏名： |
| （通称） | |  | | | | |
| 年齢 | | 歳 | 性別 |  | 障害名 | |  |
| 提出理由（支援者自身が困っていること、検討してほしいこと、アイディアがほしいこと） | | | | | | | |
|  | | | | | | | |
| 家族構成（ジェノグラム） | | | | | エコマップ | | |
| 相談支援に至るまでの経過やサービスにつながってきた経過（概要） | | | | | | | |
|  | | | | | | | |
| 本人の生活に対するイメージ、本人の言葉や行動（できる限り、本人の言葉そのもので） | | | | | | | |
|  | | | | | | | |
| 自分の事例のストレングス | 性格・人柄／個人的特性 | | | | | 才能・素質 | |
|  | | | | |  | |
| 環境のストレングス | | | | | 興味・関心／向上心 | |
|  | | | | |  | |
| アセスメントで不足している点 | | | | | | | |
|  | | | | | | | |

（参考資料）

**グループスーパービジョン事例報告書作成にあたってのポイント**

グループスーパービジョン事例報告書についてのポイントです。

**（１）事前課題①～⑤の事例とは、別な対象者を選定して作成してください。**

なお、事例選定にあたっては、下記（２）事例選定のポイントを確認し、対象者を

選定してください。

**（２）事例選定のポイント：下記のような事例が望ましいです。**

①　長期的な支援事例（就労支援、地域移行支援、地域自立生活支援など）

②　趣味、レクリエーション、友人関係などのインフォーマルサポートに期待

　　できる事例

③　本人との信頼関係が構築されている事例

④　その他、支援者自身が行き詰まっており、他者のアイディアを求めたい事例

* 以下のケースは今回のグループスーパービジョン研修には適しません。

①　危機介入が必要な事例

　（虐待、自傷他害、住宅喪失、犯罪など生命や経済的危機にある状態）

②　支援者との間に不信感のある事例

**（３）事例記入のポイント　※網羅的に埋めようとしなくて構いません。**

・簡潔な情報を載せるよう努めてください。

　　　・フォントを小さくしたり、間を詰めたりはせず、もともとのレイアウト

　　　　で書ける範囲で記載してください。

・一番下のストレングスの４マス整理表は、見慣れず、書きづらいかもしれ

ませんが、まずは、各自感じたとおりに書いてみてください。